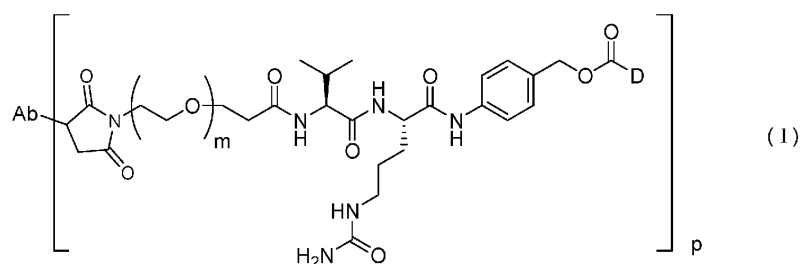


請求の範囲

[請求項1] 式(1)で表される抗体-薬物コンジュゲートを製造する方法であって、

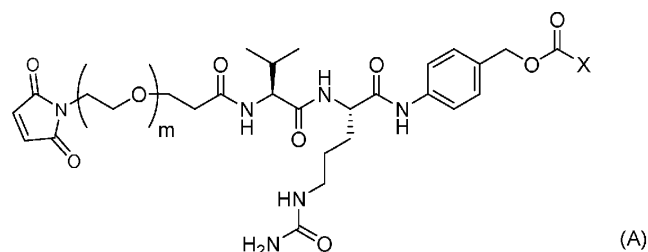
[化1]



[式中、Abは、抗体またはその抗原結合性断片であり、Dは、エリブリンであり、mは、1～10の整数であり、pは、1～8の整数である。]

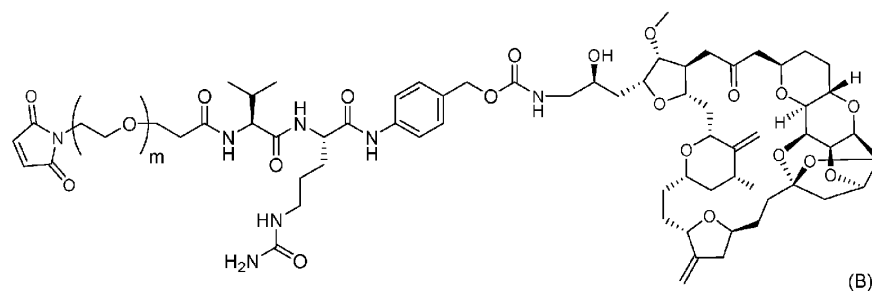
エリブリン又はその塩と式(A)で表される化合物との反応により、式(B)で表される化合物を得る工程1と、

[化2]



[式中、mは、1～10の整数であり、Xは、フェノキシ基又はニトロフェノキシ基である。]

[化3]



[式中、mは、1～10の整数である。]

式(B)で表される化合物及び前記A bの反応により、式(1)で表される抗体-薬物コンジュゲートを得る工程2と、を含む、方法。

[請求項2]

前記A bが、(i)配列番号1で表されるアミノ酸配列を含む重鎖領域、及び配列番号6で表されるアミノ酸配列を含む軽鎖領域を含むか、(ii)配列番号23で表されるアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、及び配列番号24で表されるアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域を含むか、(iii)配列番号27で表されるアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、及び配列番号28で表されるアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域を含むか、または(iv)配列番号347で表されるアミノ酸配列を含む重鎖領域、及び配列番号308で表されるアミノ酸配列を含む軽鎖領域を含む、請求項1に記載の方法。

[請求項3]

pが3～4である、請求項1または2に記載の方法。

[請求項4]

エリブリン又はその塩が、エリブリンのメタンスルホン酸塩である、請求項1～3のいずれか一項に記載の方法。

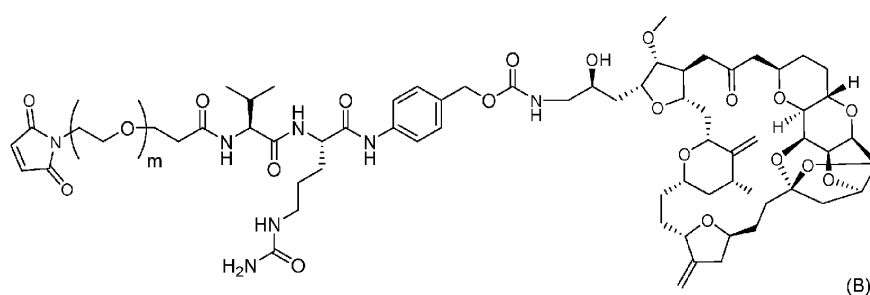
[請求項5]

前記工程1が、塩基存在下で実施される、請求項1～4のいずれか一項に記載の方法。

[請求項6]

式(B)で表される化合物を製造する方法であって、

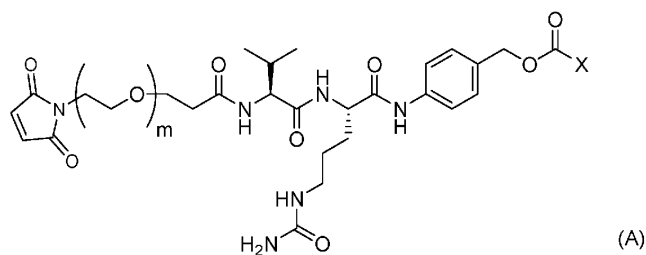
[化4]



[式中、mは、1～10の整数である。]

エリブリン又はその塩と式(A)で表される化合物との反応により、式(B)で表される化合物を得る工程を含む、方法。

[化5]

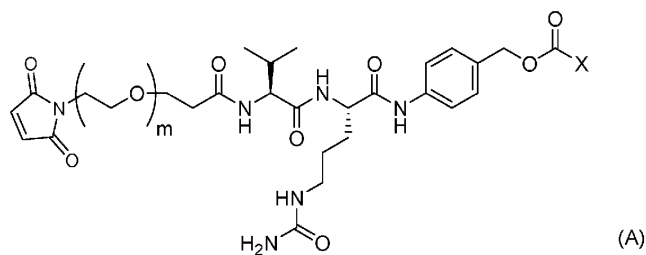


[式中、 m は、1～10の整数であり、 X は、フェノキシ基又はニトロフェノキシ基である。]

[請求項7] 前記工程が、塩基存在下で実施される、請求項6に記載の方法。

[請求項8] 式(A)で表される化合物。

[化6]



[式中、 m は、1～10の整数であり、 X は、フェノキシ基又はニトロフェノキシ基である。]